広報たじみ
tajimist 1
2022
No.2348
共につくる。まるごと元気！多治見

［今月の見どころ］ 表紙～P05 新春座談会

P06～07 やくも第2期登場シーンMAP
P08 新型コロナワクチン3回目接種　P09 庁舎だより
P33 親子で学ぶ考える私たちのSDGs inマインキッチンスタジオ
裏表紙 モザイクタイルミュージアム 連携企画 未来のタイル・コンペティション
○P11 ご意見募集～パブリック・コメント～
定例記者会見情報
○P26 夜間在宅当番医・休日急病診療
駅北庁舎休日開庁日

新春座談会

共につくる。まるごと元気！多治見

2022

今年の新春座談会は、多治見市初のオリンピックメダリスト田中亮明選手、支えた家族として田中百美さん、新型コロナワクチン接種など地域の医療体制に尽力いただいた多治見医師会加納会長、成人式実行委員会から水野由惟さんにお越しいただきました。

多治見市長

古川 雅典

生まれ変わるなら…
生まれ変わっても市長

辛かった1年、うれしかった1年

市長 最も辛かったことは、新型コロナウイルス感染症、変異株の脅威でした。市長自ら防災行政無線で行動制限をお願いし、市民の皆さんの協力のおかげで収束の方向に向かっています。ワクチン接種については、医師会加納会長をはじめとした地域のクリニック・県病院・市民病院の協力により乗り越えることができました。

最もうれしかったことは、田中亮明選手のオリンピック銅メダル獲得です。多治見市民は一丸となって応援しました。パブリックビューイングはできませんでしたが、オフィシャルビューイングでは涙が止まらないほど感動しました。

2021年はどんな年 2022年はどんな年にしたい

加納 コロナの対応で暮れた年でした。2020年2月のクルーズ船における感染症から始まり、3月には医師会として「なんとかしないと」と危機感を共有し、まずは「PCR検査の実施」と考えました。全国的に見ても早期にディスカッションを行い、市や県の関係者とも連携し、県下で一番早く土岐市内にPCRセンターを設置しました。なかなかやり手がありませんでしたが、多治見の医師会は積極的に参加（42人）しました。GW頃には検査を始めることができ、誇れることだと思っています。

2022年は、コロナの収束を願っています。第6波がヨーロッパで猛威を振るっています。経済も大切ですが、是非対策をしっかりしていただきたいです。地域の医療体制としては、市民病院の発展に期待しています。県病院とも連携し、患者のために発展していただきたいです。

あたたかい応援 ありがとうございました！

東京オリンピック
銅メダリスト

田中 亮明（りょうめい）さん

トレーニングなどがんばった後の自分へのご褒美はおいしいごはん。多治見はおいしいお店が多いのも魅力。

生まれ変わるなら…
医者は憧れます

医療体制が充実していて 多治見市民は幸せだと思う

多治見市医師会
会長

加納 忠行（ただゆき）さん

県内外や海外ではアメリカのデンバーなど多くの街に住み、住んだ中で多治見が一番好きと感じる。

生まれ変わるなら…
医者、でなければ政治家かな

田中　多治見の皆さんの応援を受けてオリンピック銅メダルを獲得できました。こんなにもあたたかい応援は全国的にも例がなかったです。「何としてもメダルを持ち帰りたい」と思い、トレーニングに励みました。今は何より「やりきったと」感じています。2022年は、メダルを獲得した勢いのまま突き進んでいきたいです。どんなことができるのか次の目標に向かって再出発を模索している段階です。

百美　オリンピックが開催されるのかどうか、夫がリングに立つまで不安な日々でした。夫が練習後すぐにごはんを食べることができるように、職場を名古屋から多治見に変えるなど、夫婦や家族みんなで夢に向かった年でした。2022年は、ゆっくり休んで考えていく年にしたいです。

水野　まだまだ生活を制限される日々でしたが、外に出ないことで自分の将来に向けて考える時間ができました。また、今できることを強く深く考えました。2022年は大学3年生となり本格的な就職活動が始まるため、ゼミを含め忙しくなりそうです。

夢はアナウンサー、しゃべることを極めたい

成人式実行委員会

水野 由惟（ゆい）さん

成人式実行委員会2年目、今期は副委員長として活動。お気に入りの場所は、ながせ商店街にあるヒラクビル。

生まれ変わるなら…
今大学で学んでいる心理学で研究者の道を目指すかも

ハイブリッドシティ、住みやすいまち1位を期待

田中亮明さんの妻

田中 百美（ももみ）さん

結婚して東京から多治見市に移住。休みの日にはカフェや雑貨のお店へ。お気に入りの場所は、虎渓用水広場。

生まれ変わるなら…
生まれ変わっても今の家族と生きていきたいです

皆さんが感じる多治見の魅力

田中 前回の広報では洋菓子の不二家さんを紹介しましたが、メダル獲得の報告に行くと、ケーキを作って待っていてくれました。そのほかのお店でも、有名人の横に自分を飾っていただけたりしてうれしかったです。多治見には陶磁器やタイル、アートなどさまざまな魅力がありますが、一番の魅力は市長ですね、元気をもらえます。

加納 県内外、海外ではアメリカのデンバーなど多くの街に住みました。今では多治見が一番長く住んでいる街になりました。いろいろな街を経験し、10万人都市の多治見市は住みやすいと感じます。大き過ぎず、行政とも連携がしやすく、市長とも近い距離で話すことができる。

交通の便がいいことも魅力で、日本の真ん中に位置し、1時間あれば高山へ、海にも1時間ちょっとで行ける、飛行場の便もいい。また、美術品に身近な環境で触れることができ、芸術の薫りがします。個人的にはゴルフ場が5分以内にある素晴らしい環境です。

水野 名古屋で多治見を舞台としたアニメ「やくならマグカップも」の商品をみつけてうれしかったです。ながせ商店街にあるヒラクビルなど若者からも魅力がある街だと思います。

百美 住みやすくて芸術や歴史・文化もある、名古屋の通勤圏内などさまざまな魅力があるハイブリッドシティだと思います。住みやすいまちのランキングでも1位になることを期待しています。

市長 盆地の周りにきれいな緑の外輪があり、街の真ん中を土岐川が流れている素晴らしい街です。

まちに期待すること、それぞれにできること

田中 駅北庁舎3階の子育てフロアは素晴らしく、子育て環境が充実していると思います。多治見市の市政アドバイザーの委嘱を受けたので、小・中学生に自分の経験を通じて何かしてあげたい、伝えていくことで夢を諦めずに目指して欲しいと思います。

加納 多治見に大学が欲しいですね。できれば国立国際陶芸大学のような、人や物が集まる街になることを期待しています。

何事もしっかりしたひとりの人間が変えていく、市長や多治見市民病院長もそのひとりだと思います。以前は維持すること自体が課題であった市民病院も、現在は県立多治見病院や医師会と連携し、地域医療が充実している。この地域に住む多治見市民は幸せだと思います。

市長 環境を整えるのが市長の仕事だと考えています。2022年の秋には駅南の市街地再開発が完成し、12月オープン予定です。緑と水、音楽や芸術、陶器・タイルがあって、そこに人々の声が聞こえてくる、そんな街を目指しています。企業

誘致についても、引き続き積極的に取り組んでいきます。

現在市では世界戦略としてセラミックバレー構想に取り組み、中国全土への拠点としたいと考えています。インバウンドとしては世界からこの地に足を運んでいただくことに積極的に取り組みます。地域においては東濃5市が連携し、消防通信指令業務の共同運用を目指しています。その他にも、春日井市や瀬戸市との連携や、名古屋市など都市部での活動など、広い視点で戦略的な取り組みにチャレンジしていきます。

百美 改めて多治見の魅力を知りました。この魅力が多治見市の人はもちろん、市外県外の人にも伝わっていくとうれしいです。現在はタイルの仕事に関わっているので、まずはタイルの魅力をより多くの人に伝えていければと思います。

水野 成人式実行委員として協賛金を集めている際に、七窯社さんで素敵なモザイクタイルアクセサリーを買いました。身に付けていると大学の友人から「かわいいね」と言ってもらい、身近なところから多治見の魅力を伝えることができると感じました。

市長 たくさん褒めていただきうれしく思います。2022年はそんな多治見の魅力をより多くの人に知っていただく、発信していく年にしていきたいですね。そのためには、SNSによる情報発信などを皆さんにもお願いしたいと思います。本日はありがとうございました。

2021年 多治見市
多治見市10大ニュース

1	多治見市初のメダリスト誕生 ～親子、兄弟、夫婦の愛情の結晶～
2	PCR検査とワクチン接種推進体制 ～医師会、市民病院、県病院連携～
3	セラミックバレー協議会発足(4月) ～民間主導の世界戦略～
4	マンガ「やくならマグカップも」テレビアニメ放送 (第1期…4月 第2期…10月)
5	多治見駅南地区市街地再開発工事が本格化
6	国際陶磁器フェスティバル'21を開催
7	小泉小学校竣工(4月)、食育センター竣工(7月)
8	本庁舎の建て替えをテーマに地区懇談会を開催
9	成人式代替え特別企画(5月)
10	東濃5市消防通信指令業務共同運用の協議開始
番外	各種コロナ対策事業を実施。またコロナ対策を徹底の上、各種イベントなどを開催

1 多治見駅

アニメ第3話登場。JR中央本線、JR太多線が通る多治見の玄関口。駅構内の観光案内所では「やくならマグカップも」のグッズが購入できる。

二番窯 やくならマグカップも
Let's Make a Mug Too

問 産業観光課 TEL 0572-22-1250

やくも2期に登場した場所をアニメ・実写のシーンと共に振り返ってみましょう

©プラネット・日本アニメーション/やくならマグカップも製作委員会

MAP

6 多治見橋

第1期に引き続き2期でもたびたび登場する多治見橋。アニメの中では「多治見橋から土岐川に月が映ってるの見られたら、夢がかなう」と言われている。

7 陶磁器意匠研究所

やきものに魅せられた若者が集う研修施設。1階のishoken galleryでは年に1、2回展覧会を行っている。
住所：美坂町2-77　電話：0572-22-4731

本町オリベストリート

9 KoyaCafe

主人公・姫乃の友人である直子の実家のモデルとなったサロンを改装したカフェ。実写最終話で、声優さんが多治見ロケを振り返っているカフェです。
住所：本町6-60　電話：0572-56-5858

8 陶都創造館

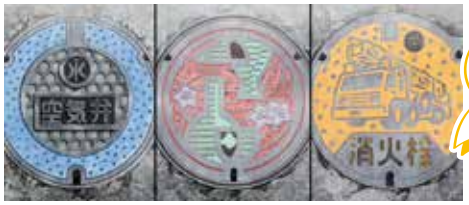
アニメ第21話登場。外の階段には陶製のオブジェが設置され、店舗では多治見のお土産や美濃焼を購入できます。
住所：本町5-9-1　電話：0572-26-8509

3 永保寺
アニメ第20、21話登場。庭園は国の名勝に指定され、池には太鼓橋が架かっています。
住所：虎渓山町1-40　電話：0572-22-0351

2 虎渓公園
実写第1話、アニメ第2話登場。約400本の桜の木が植えられ、岐阜県の「飛騨・美濃さくら三十三選」にも選ばれている桜の名所。
住所：弁天町3-40-1　電話：0572-22-1111（緑化公園課）

4 ボイスオブセラミックス
第2期で作陶体験をしている施設。スタッフが優しくサポートしてくれるので、初心者や子どもでも安心。
住所：富士見町3-68-1
電話：0572-25-7267

5 三の倉市民の里（地球村）
宿泊・キャンプ・オリエンテーリングなど、様々なアクティビティを楽しめる施設。実写パートでは、バーベキューをする場面も。
住所：三の倉町猪場37　電話：0572-24-3212



探してみよう！市内のマンホール

ちょっと足を延ばして

荒川豊蔵資料館
住所 可児市久々利柿下入会352
電話 0574-64-1461

世界一の美濃焼こま犬
住所　瑞浪市陶町大川

10 幸兵衛窯
開窯1804年、歴史ある窯元。落ち着いた雰囲気の中で古陶磁や穴窯を見学することができる。実写パート第3話では、人間国宝・加藤卓男の抹茶碗でお抹茶をいただく場面も。
場所：市之倉町4-124　電話：0572-22-3821

新型コロナワクチン3回目接種を実施します

～対象者の方へ順次、接種券を送付します～

問い合わせはコールセンターへ

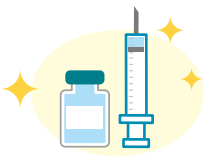
多治見市コロナワクチン接種コールセンター8:30～17:00(平日)
TEL 23-5552(直通)、22-1111(代表)　内線2450～2453

2回目接種を終了した方のうち、原則8カ月以上経過した方を対象に順次接種券を発送します。
3回目接種も個別接種と集団接種を実施します。予約方法などは、接種券送付と一緒にご案内します。
(注)ワクチン接種は、本人の意思に基づき実施するものです。

接種券を郵送します

接種券が届かない場合はコールセンターへ問い合わせください。

2回目接種終了月	3回目接種券発送時期(予定)
令和3年6月	令和4年1月中旬～2月上旬
令和3年7月	令和4年2月中旬～3月上旬



1・2回目の接種を受けた方

多治見市が発行した接種券で接種した方

クリニック・集団接種などで接種　**会社など(職域接種)で接種**

住民票の住所地に接種券を郵送します。

会社など(職域接種)が3回目接種を行わない場合は、市の実施する集団接種などで接種を受けることができます。

市外で接種してから転入した方

他市区町村が発行した接種券で2回目の接種を受けた後に多治見市へ転入した方は、**3回目接種用接種券の交付を申請してください。**詳しくはホームページをご覧ください。

まだ1・2回目の接種を受けていない方

現在、クリニックでは1・2回目の接種予約を受け付けていません。
1・2回目の接種を希望する方はコールセンターへ電話してください。
なお、3回目接種を希望する方は、**1・2回目の接種を1月中に済ませることが必要です。**

ワクチン接種後も感染予防をお願いします。
ワクチン接種後も、マスク着用、手洗い・消毒など基本的な感染対策の徹底の継続をお願いします。

多治見で働きたい方と多治見市公認優良企業が出会うイベント

「多治見で働こフェス」を開催

多治見商工会議所主催による「多治見で働こフェス」が、11月23日(火・祝)に産業文化センターで開催されました。多治見市公認優良企業が23社出展し、多治見で働きたい参加者約40人と直接面談を実施しました。

参加者からは「複数の企業から事業内容を聞くことができてよかった」「地元で就職したいという気持ちが強いので、魅力ある地元企業と近い距離で話をすることができてよかった」などの感想がありました。

出展企業からは「直接対面すると相手の顔が良く分かる」「求職者の積極的な姿勢が良かった」「コロナの影響もあったが、一定数の方にブースに来ていただけた」などの感想がありました。

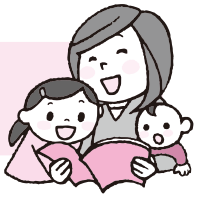
アマゾンジャパン合同会社
多治見フルフィルメントセンター
代表 荒川尚洋(たかひろ) 氏
特別講演「リーダーシップ」

また、同フェスでは特別講演も行われ、約60人が熱心に耳を傾けました。聴講者からは「“毎日が常に1日目”の意識を大切にしようと思った」「なかなか聞けないアマゾンの経営理念の深い話を聞くことができて勉強になった」「自分を見直す機会になった」などの感想がありました。

講師の荒川代表は「一人一人がリーダーとして行動するアマゾンの指針が、少しでも皆さんの今後に役立つことができて、共により良い地域や社会をつくっていく仲間となっていただけることを期待しています」と述べました。

子育て世帯給付金の申請受付開始

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、その影響により苦しんでいる子育て世帯に対して、令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金を支給します。



対 平成15年4月2日から令和4年3月31日までに生まれた児童を養育する者のうち、児童手当(特例給付を除く。)相当の所得者であり、令和3年12月27日に給付金の振込みがなかった方

場 駅北庁舎 1階10番窓口

持ち物 ①令和3年度課税証明書または非課税証明書
(令和3年1月1日時点で多治見市に住所がない方)
②住民票(対象児童が市外に居住する場合)
③本人確認書類の写し(マイナンバーカード、運転免許証)
③振込口座が分かる書類の写し(キャッシュカード、通帳)

申込方法 令和4年4月11日(月)までに、郵送または窓口で申請書を提出

問 保険年金課 岩井 TEL 23-5732

庁舎だより

～「庁舎の建替え」そして「庁舎から始まるまちづくり」～

問 総務課 TEL 22-1422

新庁舎検討市民委員会の中間報告について

新庁舎検討市民委員会は、令和3年2月2日の第1回から計6回を開催し、①建替えの必要性、②新庁舎に求められるもの、③駅周辺と現本庁舎周辺のまちづくりなどについて議論を行ってきました。

昨年11月、これまでの議論をとりまとめた中間報告が、小林甲一委員長(名古屋学院大学教授)から市長に提出されました。中間報告では主に次の5つの項目について述べています。

1 多治見市の将来像

人口減少に対し、出生率の向上、転入の促進に取り組むほか、高齢者が活躍できる社会をつくる必要があります。また、ネットワーク型コンパクトシティの形成を推進し、中心拠点と地域拠点の両方を維持・活性化していくことが必要です。

2 新しい市庁舎構想

これからの市庁舎に求められる役割を次の4つに整理しました。①多治見市全体の活性化に役立つこと。②ネットワーク型コンパクトシティの形成を促進し、中心拠点と地域拠点の活性化に繋がること。③市民の利便性の向上、職員の生産性の向上を図ること。④災害対応の拠点となり、市民の生命と生活を守ること。

3 現本庁舎:建替えの必要性

新しい市庁舎構想の実現に向けて、現本庁舎の建替え計画を推進し、駅北庁舎との有機的連携による新しい市庁舎体制を構築することが必要です。

4 新庁舎に求められるもの

施設の構成・機能は建設予定地の決定後に議論を進めていくことになります。駅北庁舎隣接地に建設する場合には、駐車場のあり方について、慎重に検討することが必要です。

5 新庁舎の立地とまちづくりプラン

新庁舎の立地や敷地の利活用は、地域のまちづくりプランと合わせて検討することが必要です。また、駅周辺と現本庁舎周辺は、一体的な機能分担と有機的連携によるまちづくりを進めていくことが必要です。

今後は、この中間報告を踏まえながら、さらに議論を進めていきます。中間報告の全文は市ホームページで掲載しています。